

治療用装具の耐用年数

装具本体

区 分	名 称	型 式	耐用年数(年)	備 考	
下肢装具	股 装 具	金属枠	3	耐用年数は、通常の装用状態において当該材料・部品が修理不能となるまでの予想年数を示したものであること。 耐用年数以内の破損及び故障に際しては、原則として修理又は調整を行うこと。	
		硬性	3		
		軟性	2		
	長下肢装具	膝 装 具	両側支柱		3
			硬性		3
	短下肢装具	両側支柱	スウェーデン式		2
			軟性		2
		片側支柱	S型支柱		3
			鋼線支柱		3
		ツイスター	板ばね		3
			硬性(支柱あり)		3
			硬性(支柱なし)		1.5
			軟性		2
			軟性		2
			鋼索		3
	足底装具		1.5		
	靴型装具				1.5
体幹装具	頸椎装具	金属枠	3		
		硬性	2		
		カラー	2		
	胸椎装具	金属枠	3		
		硬性	2		
		軟性	1.5		
	腰椎装具	金属枠	3		
		硬性	2		
		軟性	1.5		
	仙腸装具	金属枠	3		
		硬性	2		
		軟性	1.5		
	側弯症装具	骨盤帯	2		
		ミルウォーキー型	2		
		金属枠	2		
硬性		1			
軟性		1			
上肢装具	肩装具		3		
	肘装具	両側支柱	3		
		硬性	3		

		軟性	2	
	手関節背屈保		3	
	長対立装具		3	
	短対立装具		3	
	把持装具		3	
	MP屈曲補助装具		3	
	MP伸展補助装具		3	
	指装具		3	
	BFO		3	

完成用部品

材料・部品名	耐用年数(年)	備 考
継手類	1.5	耐用年数以内の故障に際しては、原則として小部品の取替えにより修理又は調整を行うこと。
手部	1.5	
足部	1	
その他の小部品(消耗品)	1	

使用年数

年 齢	使用年数	備 考
0歳	4月	使用年数は、年齢による児童の特殊性を考慮して定めたものであるが、使用年数以内の故障に際しては、原則として小部品の取替えにより修理又は調整を行うこと。
1～2歳	6月	
3～5歳	10月	
6～14歳	1年	
15～17歳	1年6月	<p>次については、左記使用年数にかかわらず1年とすること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 装具本体のうち「側弯症装具」の「硬性」及び「軟性」 2. 完成用部品のうち「足部」 3. 完成用部品を構成する「小部品(消耗品)」